



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】環境マネジメント規格の取得に向け検討する			3.9			6	7						12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】環境への取り組みを開示していく													12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	古民家事業での環境に優しいペレットストーブの導入を行っている							7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	自然環境を活用して作られる、棒寒天や凍み豆腐やジビエなど天然資源を知り広めるプログラムを作成している													12.2	13	14	15				
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、共有を図っている。																		16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範を整備し、共有を図っている。																			16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産権侵害を禁止する旨を就業規則に明記している。									8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護方針を設定し、ルールに基づき適切に行っている																				16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】紛争鉱物の取扱いについて確認していく																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	各種団体機関、当機構会員や事業パートナーとの連携にて、生物多様性や生態系への悪影響の防止など、共に取り組んでいる					5			8			10			12	13	14	15	16	17	
28	製品・ サー ビス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	プログラムの安全マニュアルを作成し、安全管理を行っている			3.9										12.4							
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	アンケートやお客様の声を元に、より満足いただける内容・プログラムの検証と実施を行っている										9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	地域の自然・環境を守るために、プログラムを通じて地域から人へ伝える仕組みづくり・取り組みを行っている						6							12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	観光まちづくりを通じて、当該地域の人口の社会増に結びつく取り組みを実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	観光まちづくりを通じた地域づくりへの実践に取り組んでいる					4								9		11	12		14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	持続可能な地域づくりの為に、観光まちづくりを推進している					4											11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域資源を活用した滞在交流プログラムの造成・販売に取り組んでいる														8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を掲げ、取り組んでいる													8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令を遵守することを就業規則に明記している																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	機構内にて共通認識を行い、すべての担当者が社会と環境への影響を考えながら行動している																							16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	単位観光協会との意見交換や会議を行いながら事業や活動を進めている																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクを洗い出した各プログラムの安全マニュアルの作成と、事故緊急マニュアルを作成している																							16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	観光交流、移住定住促進による経済効果によって地域経済の振興を図る取り組みを実施している。地域の自然と文化歴史遺産の保全と発展に貢献する取り組みをしている																							16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事故に対する保険加入に取り組んでいる。災害復興(新型コロナウイルス感染症による緊急事態含め)に国県市と協力して取り組んでいる															9			11		13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	関係人口、移住定住人口拡大に市と協力して取り組んでいる														8	9								17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）